

岩手産業保健総合支援センター

6月 は 全国安全週間準備期間です。今年の全国安全週間のスローガンは

「危険見つけてみんなで改善 意識高めて安全職場」

です。

皆さまの職場でも、日頃から「危険個所を見つけて、その改善を」を重点的に行なっていることと思います。

ところで、全国安全週間の実施要項を見ていると、「STOP！転倒災害プロジェクト2015」という見慣れない文字が目につきます。

岩手でも、冬期間における転倒災害は多く発生するようですが、今年は、転倒災害になりやすい危険個所に対して、安全週間の準備期間に重点的な取り組みを全国一斉に行なうということのようです。

冬季の転倒対策は、岩手でも取り組みを行っているとは思いますが、6月に転倒対策を重点的に行なうようですが、どのような成果が出るか、興味があります。

今年の、準備期間は転倒対策についても議題としてはどうでしょうか。

私ごとですが、近頃、道路のちょっとした段差に躓くことも多くなり、普通に歩いているつもりでも、たぶん足が十分に上がっていないのかなと思います。運動不足を感じます。毎朝20分程散歩をしているのですが、もう少し運動が必要なのではないでしょうか。

話は変わりますが、実施要綱の熱中症対策に「暑熱への順化期間（暑熱に慣れ、その環境に適応する期間）の設定」がありますが、4月下旬のように急に「25度以上の夏日」とか、「早くも30度を超え・・・」といった日が続き、年内でも熱中症で救急搬送されたといったニュースを耳にします。

GWが過ぎてからは、平年の気温となっていますが、急に暑くなったり、寒くなったりと気候の変化についていけず、体調を崩してしまいます。

お天気様も、「順化期間」を設けて夏に向けての徐々に熱くなってくればよいのですが・

一和一